



令和7年9月11日
課名 農林水産局販売・連携推進課
担当者 課長 諫山
内線 3581

OK!!広島（おいしいけえ、ひろしま）“推し食”グランプリの開催について

1 要旨・目的

6月17日から始まった首都圏等でのプロモーション（「OK!!広島プロジェクト」）と連動し、市町や企業・団体など、ステークホルダーと共に県内の盛り上がりを出るため、令和6年度に実施したFoodDripic Hiroshimaの取組を発展させ、地域で推している食＝“推し食”と、その魅力を語る人＝“推し食カタリスト”をセットでエントリーいただき、実行委員会の審査及び県民投票によりグランプリを決定する“推し食”グランプリを開催する。

県民投票では、プレゼントキャンペーンなどのプロモーションを合わせて展開することにより、県民全体への波及を狙い、広島はおいしさの宝庫であるというイメージ醸成を図る。

2 現状・背景

県の多彩な食資産を多様な主体と磨き上げるとともに、その魅力を発信する「おいしい！広島」プロジェクトに取り組んでいる。

令和7年度は、県内PRに首都圏等でのプロモーションを加えた「価値発信」と、プロモーションをきっかけに広島を訪れる多くの方々を対象にした広島の食の魅力を体験・体感いただくための「価値づくり」を一体的に進めており、本企画は、「価値づくり」のうち「食の多様性の創出に向けた取組」として実施するもの。

3 “推し食”グランプリの概要

(1) 実施期間：7月22日（火）～12月15日（月）予定

(2) 募集内容：

地域の“推し食”及び、その魅力を語る“推し食カタリスト”

(3) 審査方法：

- ・予選ラウンドと決勝ラウンドの2段階により、グランプリを決定する。
- ・予選ラウンドでは、エントリーいただいた“推し食”から、県民投票と実行委員会の審査により5組を選抜
- ・決勝ラウンドでは、選抜された5組の“推し食”から、県民投票によりグランプリを決定

(4) 審査基準

《予選ラウンド》

- ・獲得票数の順位による得点（30点）及び実行委員会の審査（30点）の合計による
- ・獲得票数順位の得点

1～5位:30点、6～10位:25点、11～15位:20点、

16～20位:15点、21～25位:10点、26位以下:5点

・実行委員会の審査項目

- ① “推し食”の魅力（10点）
- ② “推し食”カタリストの魅力（10点）
- ③ 共感と波及力（10点）

・実行委員会の審査員

県内のインフルエンサー、OK!!広島関係課職員等

《決勝ラウンド》

- ・獲得投票数が最も多い“推し食”をグランプリとする。



※キービジュアルのイメージ

(5) スケジュール

		7月	8月	9月	10月	11月	12月
予選ラウンド	募集期間	7/22(火)～8/31(日) ←→					
	投票期間		8/4(月)～9/15(月) ←→				
	審査期間			←→ ★ 5組の選抜			
撮影・取材					←→		
決勝ラウンド	投票期間					11/1(土)～11/30(日) ←→	
	GP決定						12/15(月) ★

4 周知方法

下記の方法により、ステークホルダーや県民への周知し、エントリーや投票を促す。

- ・ 県公式SNSで発信
- ・ OK!!広島（おいしいけえ、ひろしま）のサイト内に“推し食”グランプリの特設サイト（<https://oshishoku.jp>）を開設（※7月22日開設）し、首都圏等プロモーションからの誘導を図る。
- ・ QRコードを記載したコースターをエントリー者及び県内飲食店へ配布
- ・ 審査員を務めるインフルエンサーのSNSを通じた発信
- ・ 決勝ラウンドにおいて、広島の「食」が当たるプレゼントキャンペーンの実施

5 予算

おいしい！広島推進事業 262,389 千円